



自由民主党 小高浩行 6
市民全体で協力し水利保全



問市民全体が農地と水路の多面的価値に着目し、水利保全に協力する運動の展開について、市の見解を問う。

答産業観光部長 農地と水路は食を生産する場としてだけでなく、生物のすみかや農村の景観を保全するなどの多面的機能を有しており、市民にとっても貴重な恵みをもたらしているものと認識し

ている。

農地などがこうした多面的価値を持つという意識を市民が共有し、それを維持する根幹となる水利保全への関心を高めていくことは大変重要であることから、市のホームページをはじめ広く周知し、その啓発に努めていきたい。

問水利堰管理と水利組合
問援農ボランティア



自由民主党 岸啓祐 7
本市が見直しの積極推進を



問当初計画から20年以上経過の長期末整備都市計画道路は、国の手引等に従い、住民に近い本市が見直しを積極推進すべきと考えるがどうか。

答都市計画部長※ 社会経済情勢の変化を踏まえると、必要性が変化しつつある都市計画道路もあることから、本市でも、国・県の見直しの手引や指針に基づき必要性等を

再検討している。見直しに当たっては、国や県が整備主体と想定されるものもあり、関係機関との協議が不可欠であると考ええる。

都市計画道路等は、実現まで長い時間を要することから、丁寧な説明や周知、意見収集を行い、市民の理解を得ながら進められるよう取り組む。
問都市計画道路の見直し



無所属 小林薫 8
川越まつりのコロナ対策



問今年川越まつりを実施することだが、山車のはやし連の笛のコロナウイルス飛沫感染対策について市長の考えは。

答市長 小さな扇風機で人が居ない方向に風を吹かせるような仕組みを考えれば、感染防止になるのではないかと。あくまでも、これは私案なので、これから多くの人たちと、いろいろと検討してい

なければならぬ。

問観光客のゴミ
問今年川越まつり



問水路敷が許可を得ず使用されている場合、市はどのように対応しているのか伺う。

答建設部長 水路敷にブロック塀を設置するなど、許可を得ず水路敷が使用されている箇所を確認した場合、除去を促す警告看板の設置や関係地権者等への働き掛けを行い、水路敷の適正な管理が図られるように対応してい



問水路の維持管理



公明党 田畑たき子 10
带状疱疹予防接種について



問带状疱疹はワクチンで予防できる疾患であることとホームページや広報紙等で、周知が必要と思うが市の考えを伺う。

答保健医療部長 带状疱疹の予防ワクチンは、50歳以上を対象として使用され、带状疱疹および带状疱疹後神経痛の発症を予防する効果があると認められている。带状疱疹に関する知識および任意

の予防接種の存在を知らない人もいると考えられるので、他市の事例を参考にしながら、ホームページ等を活用した周知について検討する。

問資源の循環的な利用
問带状疱疹予防接種



問川越市にとって大事な産業の一つである農業が今後も持続的に発展していくよう、積極的に関わりを持ち経営の安定に向け取り組む市の考えは。

答宮本副市長 今後の農業振興に当たっては、農業が魅力ある産業であることを認識、実感できることが大変重要だと考えており、農業所得の安定および向上、担い手の育

成、農業生産基盤の整備などの取り組みを進めるとともに、地域全体で農村環境を維持していくための多面的機能の維持活動支援などを進めていく。

これらの施策を通じ、将来にわたって、本市の優良な農地の維持・確保に努め、農業が、持続的に発展していくよう取り組んでいく。
問川越市の農業の現状